

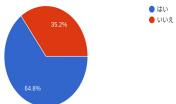
仙台市営バスの財政課題と解決案

宮城県仙台第三高等学校 普通科一29班

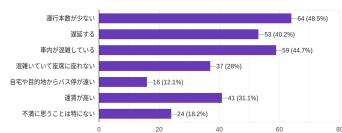
1. 背景と目的

事前調査より、三高生はバスで通学している人が多く、またバスの利用に不満を抱いている人が多いため、利用者が不満を抱かず快適に利用できるバスとはどのようなものか考え、提案したいと思った。また、調査を進める中で赤字が大きな問題になっていることが分かったので少しでも改善できる方法はないか探求したいと考えた

3. 現在のバスに不満はありますか。
122名の回答



4. バスに乗るとき感じる不満として当てはまる以下の選択肢から選んでください。(複数回答可)
132名の回答



まとめ・結論

仙台市交通局は平成19年以降赤字が続いており、より快適なバスにするためにも利用者を増やすための取り組みが必要であるとわかった。
お得な情報をPRしたり、時刻表や乗り場をわかりやすくしたり観光客などの一時的な利用者だけではなく、日常的にバスを使ってもらえるような取り組みを考えたので、これらの解決案を仙台市交通局に提案したい。

2. 調査結果

①仙台市交通局にて

〈赤字の原因とは？〉

- ・自動車や地下鉄の普及
- ・コロナ禍での利用者減少

〈赤字に対する取り組み〉

1. 路線の削減

路線やダイヤは人の動きに合わせて毎年改正されている

⇒高齢化や自動車の普及などにより使われない路線も。

各地域で懇談会を行い、各地の利用者からの意見の収集

2. 運賃の値上げ

H30に100円から120円に値上げ

⇒資金不足比率の抑制につながっている

しかし利用者の負担増、利用者数減

②バス停調査

〈理由〉交通局の助言のもと観光客に目を向け、バス停の現状がどのようなものか知りたかったため。

〈場所〉瑞鳳殿付近のバス停向山二丁目、霊屋橋瑞鳳殿入口

〈結果〉



- ・英語表記マップ◎
- ・時刻表はそのまま△

⇒観光客にはわかりにくいのでは？

③修学旅行

〈大阪シティバス〉

・オンデマンドバス

規定の経路や時刻表がない予約制

・SNSを活用した広報活動

〈交通システム研究所〉

・仙台の交通網

仙台駅を中心とした交通網

⇒横の路線が不足していて×

・他地域の交通システム

ex) クレジットカード払い可能

地下鉄バス間の乗り換え簡易

3. 提案

赤字問題を解決するために・・・

利用者が増えるような取り組みを考え提案したい！

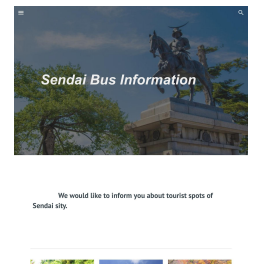
①乗車制度の宣伝

仙台市営バスが提供しているオトクな乗車制度（休日カルガモ割、仙台maas、120円パッ区など）を宣伝するためのポスターを作成

②バス停やバスターミナルの簡易化

時刻表の多言語化とバス停までの経路を分かりやすくすることによって観光客の利用を増やす。

ex) 地下通路の出口にバス停の地図を貼ることで地下鉄→バスの乗り換えを簡単に！



③タッチ決済の導入、PayPayとICカードの連携

外国のバスはクレジットカード決済が主流。また昨年10月にるる仙台においてタッチ決済によるサービスの実験がスタート。

④夏休み割

雨の日は利用者が増えるが晴れの日が減ってしまう。人の移動が活発な夏休みに割引を行うことでバスを使ってもらえるのではないか。

参考文献

1) 仙台市交通局 経営状況
<https://www.kotsu.cityv.sendai.jp/kigyoku/keiei/index.html>

2) 仙台市交通局 お得な運賃制度・乗車券
<https://www.kotsu.cityv.sendai.jp/fare/waribiki.html>

3) 大阪シティバス
<https://citybus-osaka.co.jp/>